

テーマ：自分自身の罪が原因でもたらされた苦しみの中で、どこに“希望”を見出すのか？

「罪に呪われたこの世の中であって、私たちが失望を味わうような状況を経験せずに生きていくことは、ほとんど不可能です。自分や愛する者の体調不良、同僚や家族からの嘲笑や嫌がらせ、個人的な失敗、度重なる罪への自覚、周りの世界で起きる出来事、教会内での問題、その他数え切れないほどの問題が存在するのです。私たちの生活の中で落胆に繋がるような出来事を今まさに経験していようとなかろうと、いつかは必ず経験することになるでしょう。イエス様は『あなたがたは、世にあっては患難があります。』（ヨハネ 16:33）と警告されていたのです。』（ウェイン・マック）

※詩篇 46:1-3

「神はわれらの避け所、また力。苦しむとき、そこにある助け。それゆえ、われらは恐れない。たとい、地は変わり山々が海のまなかに移ろうとも。たとい、その水が立ち騒ぎ、あわだっても、その水かさが増して山々が揺れ動いても。」

●ダビデの味わっていた四つの苦しみ：

- a) 罪悪感(4)
- b) 病(5,7)
- c) 孤独(11)
- d) 敵の攻撃(12,19)

○絶望の淵で捧げたダビデの祈り：三つの要素

1. \_\_\_\_\_を求める祈り(1-8)

※ヨブ 1:8

「…おまえはわたしのしもべヨブに心を留めたか。彼のように潔白で正しく、神を恐れ、悪から遠ざかっている者はひとりも地上にはいないのだが。」

※ヨハネ 9:2-3

「弟子たちは彼についてイエスに質問して言った。「先生。彼が盲目に生まれついたのは、だれが罪を犯したからですか。この人ですか。その両親ですか。」イエスは答えられた。「この人が罪を犯したのでもなく、両親でもありません。神のわざがこの人に現れるためです。」

※1 コリント 11:29-30

「みからだをわきまえないで、飲み食いするならば、その飲み食いが自分をさばくことになります。そのために、あなたがたの中に、弱い者や病人が多くなり、死んだ者が大ぜいいます。」

※出エジプト記 7:21

「ナイルの魚は死に、ナイルは臭くなり、エジプト人はナイルの水を飲むことができなくなった。」

2. \_\_\_\_\_を求め祈り(9-15)

3. \_\_\_\_\_を求め祈り(16-22)

※箴言 28:13-14

「自分のそむきの罪を隠す者は成功しない。それを告白して、それを捨てる者はあわれみを受ける。幸いなことよ。いつも主を恐れている人は。しかし心をかたくなにする人はわざわいに陥る。」